

前回（令和 5 年 12 月 21 日）の協議会にてご要望いただいた資料について

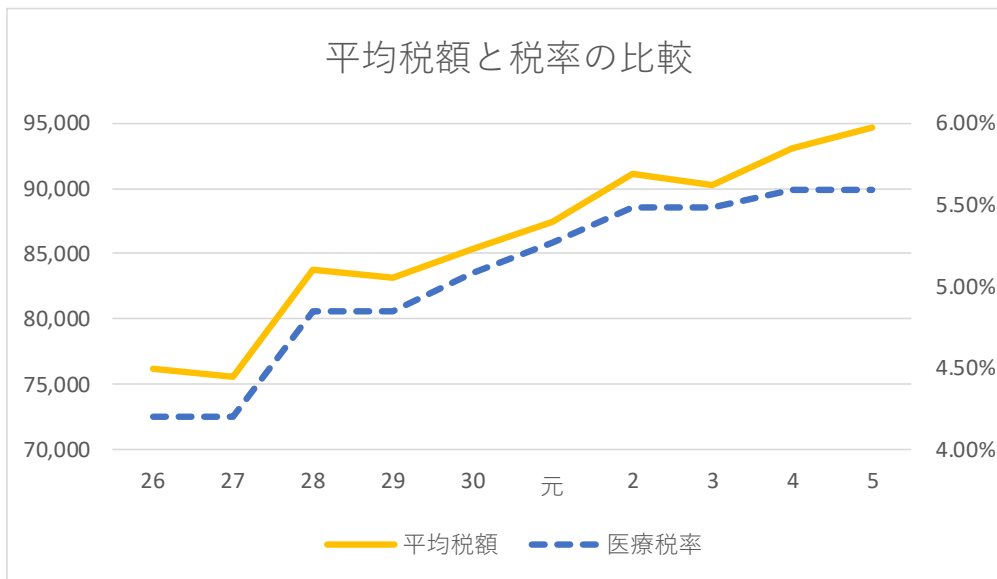
① 無職者の割合について

各被保険者・世帯主の所得情報は把握しておりますが、所得 0 円の方＝無職というわけではありません（例：給与所得者は年間収入 98 万円までは所得 0 円になります）ので、無職者の割合を算出することはできません。

参考程度になりますが、平成 28 年度から令和 5 年度の所得 0 円の方の割合を提示します。

年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
所得 0 円の方の割合	29.91%	30.73%	31.50%	31.56%	31.15%	29.61%	31.71%	32.78%
7 割軽減の均等割額 (下段は介護分除く額)	13,700 円 (10,700 円)	14,300 円 (11,100 円)	14,500 円 (11,200 円)	15,000 円 (11,600 円)	15,300 円 (11,800 円)	15,300 円 (11,800 円)	15,300 円 (11,800 円)	15,300 円 (11,800 円)

② 国保税 1 人当たりの増加率について

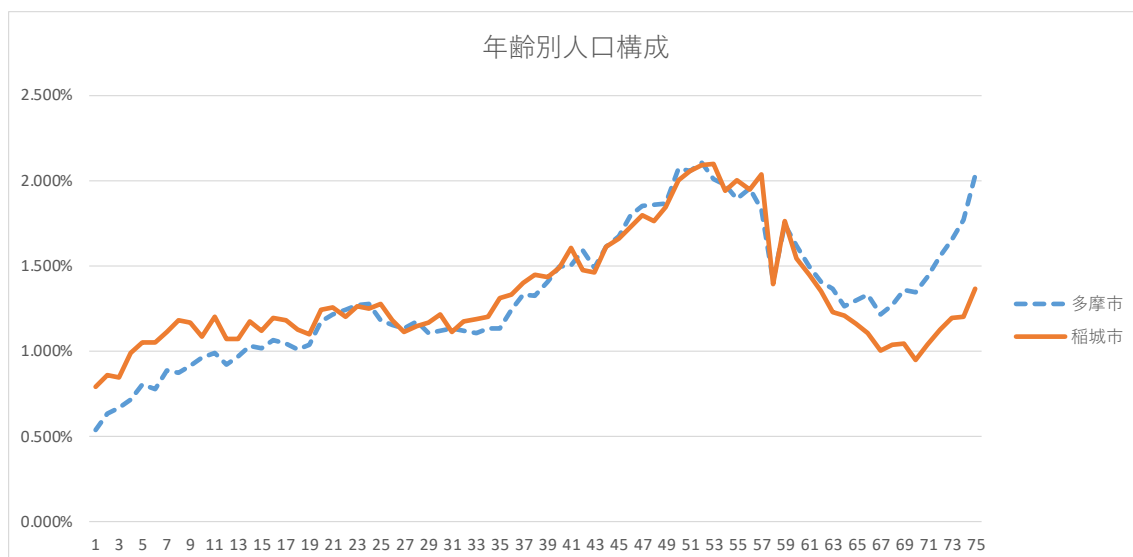


上の図のとおり、平均税額は平成 26 年度の 76,117 円から令和 4 年度の 93,028 円と、税率の上昇とともに負担は増加しています。（令和 5 年度は 12 月末の参考値で 94,698 円です）

③ 保険者の年齢構成について

各保険者の年齢構成については、まとまった情報がないため、お出しできるものはありませんが、前回の協議会にて、稲城市の税率が低いとの発言がありましたので、多摩市と稲城市の人口構成について比較したグラフをご提示します。これは市全体の構成であり、国保の被保険者限定ではないので、あくまで参考程度にご覧ください。

稲城市の傾向としては、若年層（特に未成年層）の割合が多く、逆に 60 代以上の割合は、多摩市よりも低くなっています。



④ 高齢者医療費の増加率について

前期高齢者の一人当たり医療費

令和4年度

加入者数 13,758人

医療費 7,334,811,460円

一人当たり 533,130円 (対前年度比 4.1%増)

令和3年度

加入者数 14,624人

医療費 7,491,307,629円

一人当たり 512,261円 (対前年度比 8.6%増)

令和2年度

加入者数 14,852人

医療費 7,002,389,635円

一人当たり 471,477円 (対前年度比 3.5%減)